



キクイモ

(*Helianthus tuberosus*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

北アメリカ原産、南アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オセアニアに分布。

定着実績

食用、アルコール原料、家畜飼料、観賞用、地下茎に含まれるイヌリンを利用するために、1859年頃から導入。全国に分布するが、北海道、長野県、群馬県に多い。

被害をもたらす要因

温帯～熱帯に生育。畑地、樹園地、路傍、荒地、草地、河川敷に生育。肥沃で湿った場所を好む。塊茎の耐寒性は強く、 -10°C 以下でも影響がない。開花期は8～11月。頭状花、虫媒花。瘦果をつけるが、結実は良くない。塊茎による繁殖。

特 徴

キク科の多年草で、高さは1～3m。

6月

2014年
平成26年

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html